

金沢市公設花き地方卸売市場 中長期経営戦略 (概要版)

1) 策定の趣旨

花きは嗜好性が強く、景気や消費行動の影響を受けやすいことから、全国の市場と同様、平成10年度以降、取扱高の減少傾向が続いています。さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う社会生活や経済活動が変化し、急激かつ大幅な景気後退により取扱高が激減しました。

また、消費者ニーズの多様化、ライフスタイルの変化、生産・流通構造の変化、物価・労務単価の高騰など、取り巻く状況は厳しく、産地や実需者との連携強化、品質管理の高度化及び消費拡大等が求められています。

このような状況の中で、本市場では、平成18年度から中期経営戦略(第1次及び第2次)を、平成28年度からは中長期経営戦略を策定し、経営の効率化と市場活性化に向けた各種の取組を実施してきたところですが、令和7年度で中長期経営戦略の計画期間が終了することから、新たに中長期的な視点に立った次期「金沢市公設花き地方卸売市場中長期経営戦略」を策定し、取扱高の確保、市場の活性化及び経営基盤の強化に取り組むものです。

2) 公設花き地方卸売市場を取り巻く現状及び課題

(1) 現状

取扱高の減少 需要の低迷 供給量の減少 コストの上昇

(2) 課題

① 集荷力の低下

- ・大手市場への荷の集中
- ・地方の小売店のWEB取引の拡大
- ・量販店と産地との直接取引の拡大

② 花きの普及促進・消費拡大

- ・業務用需要の減少
- ・日常生活での利用の減少
- ・若い世代の花離れ
- ・花きの魅力に触れる機会の減少

③ 市場内業者等の経営基盤の脆弱化

- ・卸・仲卸業者等の経営体質の強化

④ 市場統合への取組

- ・統合に向けた環境づくりや機運の醸成
- ・両市場の合同事業や連携の推進

⑤ 施設の老朽化

- ・修繕費の増加

3) 計画の概要

(1) 経営方針

市場の流通機能の強化を図るとともに、効率的な運営による健全経営を維持します。

(2) 計画期間

令和8年度～令和17年度(10年間)

4) 基本方針及び重要施策 (大学生による花きの消費状況に関するアンケート調査の実施)

基本方針	方向性	重要施策
1. 花き卸売市場の活性化	流通の効率化を促進するとともに、新たな需要の創出や花き文化の振興を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・流通の効率化 ・新たな需要の創出 ・花き文化の振興
2. 花きの普及促進・消費拡大	花きの魅力発信活動や需要変化に対応した取組により需要喚起を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・需要の変化への対応 ・SNSを活用した情報発信 ・若年層への訴求 ・花のある暮らしの提案 ・市場間ネットワークの強化
3. 市場及び市場関係者の経営基盤強化	デジタル技術の活用、高付加価値商品の開発や人材開発により経営基盤強化を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな需要の創出 ・人材育成
4. 市場統合への取組	両市場の建設的な考えによる市場統合が、花き産業に新たな活気を生み出す	<ul style="list-style-type: none"> ・石川県花き団体連絡会の活動促進 ・合同事業の実施 ・定期情報交換会の実施
5. 施設の長寿命化の推進	施設の老朽化に対応し、長期間に渡り安全で快適な利用を可能にする	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な建物診断 ・改修計画の策定 ・場内セキュリティの管理

5) 将来の事業環境

(1) 取扱高の見通し

目標取扱量(令和17年度): 1,300万本・鉢

単位: 万本

	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
取扱数量	1,390	1,380	1,370	1,360	1,350	1,340	1,330	1,320	1,310	1,300

需要の低迷、生産量の減少など取扱量の減少が続くと予想させる中、集荷機能及び販売機能の強化に市と市場関係者が一体で取り組むことで、取扱量の維持・拡大を目指します。

(2) 収支の見通し

単位: 千円

	R6(決算)	R7(予算)	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
経常収益	39,858	43,869	42,303	41,684	41,666	41,650	41,633	41,616	41,599	41,175	40,641	40,623
経常費用	41,469	43,599	41,071	41,069	40,735	41,180	40,813	40,813	40,299	40,705	39,703	39,633
純利益	▲1,611	270	1,232	615	931	470	820	803	1,300	470	938	990

公設花き卸売市場として、良質な花きを適正価格で安定的かつ継続的に供給するため、収入と支出の均衡を図りながら、事業の効率化と経営の健全化に取り組みます。

(3) 施設の見通し

卸売場施設については、適正な管理や早期の修繕により、可能な限り耐用年数を延ばすことで、設備投資の増加を抑制します。

